

| | | | | |
|---|--|------|----|------|
| 団体名 | 瀬戸内市立美術館 | | | |
| | 代表者 | 岸本員臣 | 記者 | 有吉美里 |
| 所在地(市区町村名のみ) | 岡山県瀬戸内市牛窓町牛窓4911 | | | |
| 活動目的 | 地元ゆかりの芸術家を取り上げることで、美術に関する情報発信とともに、ひろく一般市民に美術鑑賞の機会を提供し、芸術文化の振興、魅力あるまちづくりに寄与することが目的です。 | | | |
| 団体の紹介 | <p>瀬戸内市立美術館は、瀬戸内市役所牛窓庁舎(旧牛窓役場)の3・4階部分を改築し、平成22年(2010)10月に開館しました。ここでは、牛窓オーリーブ園を拠点に30年以上制作を続けた佐竹画伯の油彩画を中心に瀬戸内市ゆかりの美術作品を紹介します。また、講座やワークショップを行う研修室のほか、市民や芸術家等に利用していただけるギャラリーも設置しています。</p> | | | |
| 助成を受けての活動内容 | <p>東原方僊が1936年に文展招待展で出品した作品「時雨」を服部養老会館から運ぶ輸送費、また、仲崎邸にある大型作品の輸送費、チラシ・ポスターなどの送付料に充てました。輸送した作品は両者ともに、今回の展示の目玉となる作品です。</p> <p>「時雨」は東原方僊が官展に出品した作品の中で、所在が明らかになっている2点の作品のうちの1点です。平成に入ってから展覧会で展示された記録はなく、本展覧会が美術館での約80年ぶりの公開となります。所在は明らかになっていましたが、外すことを考えられていない設置方法や額縁の重量により、輸送が大変難しいと展覧会での展示を断念されてきました。今回の展覧会でも当初は展示の予定に組み込まれてはいませんでしたが、マルセンススポーツ文化財団さんの助成を受け、業者に頼んで運ぶことができました。</p> <p>仲崎邸では額装された作品を8点所蔵しており、そのうち3点は3mを超える作品だったため、業者でも運べず問題となっておりました。そこで、4トンのトラックをレンタルして運びました。</p> <p>良い作品を借りてくることができても、広告をしなければ来館者は増えません。今回、ポスターやチラシもマルセンさんの助成により多くの施設に送ることができました。</p> | | | |
| 助成を受けての成果 | <p>来場者数は総計734人でした。来場者の目的は「時雨」や仲崎邸の作品が主であり、助成が無ければここまでの来場者数は見込めなかつたろうと思われる。</p> <p>また、アンケートでは瀬戸内市外から来館されたと回答された方が60%を超えており、地域の芸術家を顕彰し、情報発信をするという目的も達成できました。ポスターやチラシを見て来館された方15.8%で最多となり、送付先を増やせたのが大きかったと考えられます。</p> | | | |
| 今後の活動の課題点 | <p>東原方僊が官展で出品している作品がもう1点京都府の二尊院にあることが判明しておりますが、今回はお借りすることができませんでした。アンケートにも「東原方僊の作品点数が少ない」とあったため、次回は「時雨」のような大作を含め、作品点数を増やして展示をすることができればと考えております。</p> <p>今後も、地域に貢献し魅力ある展示を開催する美術館として活動を広めていく所存です。</p> | | | |
| 問い合わせ連絡先もしくは、ホームページアドレス(加入希望の方などへのお知らせなど) | <p>TEL 0869-34-3130 FAX 0869-34-3438</p> <p>URL http://www.city.setouchi.lg.jp/museum/</p> | | | |

※ このページは、財団ホームページや印刷物などで公表される資料として使用される場合があります。
A4用紙1枚程度におまとめください。(他の報告書との重複可)
写真・チラシ・パンフレット(PDFもしくは、画像)等を添付していただいても結構です。

